

“世界で活躍できる演劇人”を育てる「SPAC演劇アカデミー」

第5期生 入校式

高校生＋U23オーバーエイジ枠で計18名、海外の教育機関と交流も

プレス関係各位

平素より、SPAC-静岡県舞台芸術センターに格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

「世界にはばたけ、Shizuoka youth！SPAC演劇アカデミー」は、“世界で活躍できる演劇人”を目指す若者の感性を育むため、静岡県が主催する1年制の演劇塾として2021年4月にスタートしました。

学校の枠を超えて集まったアカデミー生たちは、1年を通じて、SPACの俳優から直接演技指導を受けるほか、教養・英語・ライティングを学び、深い思考力や対話力を身につけていきます。また、特別プログラムとして日韓青少年文化交流ワークショップを実施するなど、海外交流も積極的に行なっていきます。さらに、授業以外にもSPACで上演される舞台の観劇や、国内外で活躍する俳優・演出家との対話をとおして、アーティストの感性に直接触れることができます。

5年目となる今年度は、高校生11名に加えてオーバーエイジ枠7名の合計18名が5期生として決定しました。つきましては、専用の劇場・稽古場を拠点に、俳優・スタッフが世界レベルの作品を創作している SPAC があるからこそ実現する本取組にご注目いただくとともに、入校式をご取材くださいますようお願い申し上げます。

世界にはばたけ、Shizuoka youth！ SPAC 演劇アカデミー 5期生 入校式

●日時：2025年5月11日(日) 10:30～11:30

●会場：静岡県舞台芸術公園 屋内ホール「楢円堂」

●式次第(予定)

県あいさつ

入校にあたっての説明

講師紹介

5期生自己紹介

校長挨拶(SPAC 芸術総監督・宮城聡)

※入校式終了後、ミュージカル映画で学ぶ英語(11:30-12:30)、
実技(13:30-17:30)の初回授業があります。



舞台芸術公園 屋内ホール「楢円堂」

世界にはばたけ、Shizuoka youth !

SPAC演劇アカデミー 5期生実施概要

5期生	・高校生:11名 ・オーバーエイジ枠:7名
活動期間	2025年4月～2026年3月
活動場所	静岡県舞台芸術公園、静岡芸術劇場 ほか
参加費	無料 ※保険代は主催者負担。交通費、教材費等は生徒負担あり。
校長・講師	校長:宮城聡 (SPAC 芸術総監督) 講師:SPAC 俳優・スタッフ
プログラム	・実技(演技基礎および台本練習)【40回】 ・ミュージカル映画で学ぶ英語【30回】 ・「教養の書」を読む【30回】 ・ライティング【30回】 ・集中講習 ・日韓青少年文化交流ワークショップ ・SPAC 作品の観劇 ※観劇代は無料 ・入校式 ・成果発表会・修了式
主催	静岡県
運営	SPAC-静岡県舞台芸術センター



実技の様子



4期生成果発表会の様子 © Y.Inokuma



日韓青少年文化交流ワークショップ(4期生)

SPAC-静岡県舞台芸術センターについて

専用の劇場や稽古場を拠点として、俳優、舞台技術・制作スタッフが活動を行う日本で初めての公立文化事業集団。舞台芸術作品の創造・上演とともに、優れた舞台芸術の紹介や舞台芸術家の育成を事業目的としています。1997年から初代芸術総監督鈴木忠志のもとで本格的な活動を開始。2007年より宮城聡が芸術総監督に就任し、更に事業を発展させています。教育機関としての公共劇場のあり方を重視し、中高生鑑賞事業公演や人材育成事業、アウトリーチ活動などを続けています。 <https://spac.or.jp/>

「SPAC演劇アカデミー」に関するお問合せは、
 SPAC-静岡県舞台芸術センター制作部 SPAC演劇アカデミー担当:丹治・北堀までご連絡ください。
 TEL:054-203-5730(静岡芸術劇場) / FAX:054-203-5732 / E-mail:academy@spac.or.jp